



令和8年度「人権擁護委員の日」の活動報告



人権擁護委員の日（6月1日）の啓発活動として、鹿児島市では、人権擁護委員17名参加の下、大型店舗「イオンモールKAGOSHIMA BAY」にて「社会福祉法人鹿児島市手をつなぐ育成会（障がい者支援施設）」の入所者が育てた「ひまわりの苗」の贈呈式及び施設入所者2名に対して、一日人権擁護委員の委嘱を行いました。セレモニーでは、人権擁護委員の活動を紹介するなど買い物客や関心のある方々に人権への理解、人権擁護委員の役割などを知っていただく機会となりました。その後、店舗出入り口において「ひまわりの苗」と「啓発物品」を配布しました。後日、街頭啓発の様子がテレビでも紹介され、メディアを通じての広報活動ができました。

午後は、鹿児島協議会三役と法務局人権擁護課職員2名が鹿児島市長及び教育長を表敬訪問し、人権擁護委員活動への理解と協力を要請し、ひまわりの苗を贈呈しました。

また、日置市でも日置市長及び教育長への表敬訪問を行い、人権擁護委員活動への理解と協力を要請し、ひまわりの苗を贈呈しました。その後、商業店舗入り口において人権擁護委員7名がひまわりの苗と啓発物品を配布しました。日置市本庁においては、特設人権相談を実施しました。

種子島・屋久島地区では、特設相談所の開設及び市長（町長）、教育長への表敬訪問を実施し、一部地区では街頭啓発を行いました。

❖鹿児島市・日置市の啓発活動の様子❖



市長表敬訪問（鹿児島市役所）



街頭啓発 日置市内タイヨウグランド



こどもたちに人気のまもる君あゆみちゃん



市長・教育長表敬訪問（日置市役所）